

SEG 中2 多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント(速報版)

2018/6/24

SEG 英語多読コース

文責 古川昭夫

中2 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者の皆さんからのご意見・コメント、■は SEG からの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してはコメントを掲載しておりません。また、重複しているコメントについては一部割愛させていただいています。また、いただいたコメントに一部加筆修正をさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中2多読Dクラスのアンケートから

■中2になり、Dクラスでは、1冊500語～2000語程度の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。また、1冊5000語程度の本を読めるようになってきている方も出てきています。中2の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んでいただきたいと思います。特に、新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりとやさしい本を楽しんでいただければと思います。

○好きな英語に触れられるだけでなく、楽しい仲間がいることが通う動機になっているようです。

○中2の春期講習からの参加で日も浅いので、まだペースややり方を掴んでいない様子です。全てを自分に任されている感じなのか、時々不安にもなっているようですが、質問の仕方も分からない様子です。

■気軽に担当講師に声を掛けてください。

○あまり授業の話はしませんが、多読パートもネイティブパートも楽しんで学んでいる様子です。学校の授業以外の場で、他の学校の生徒さんたちと学習することで刺激も受け、英語を積極的に勉強することができているように思います。

○多読パートの話はあまり聞かないです。借りてきた本が面白い時は、読んでみるよう勧めてくれます。

○宿題で選んでいただく本が、本人の興味、関心をひくものが多く、楽しんでおります。

○一気に本のレベルが上がったとのことですが、喜んで読んでいます。

○古川先生が選んでくださる本が面白いそうです。

○少しずつですが、長文の物語が読めるようになり、嬉しいようです。また、以前から知っている本を英文で読むことが新鮮で、楽しいようです。

○色々な本を読めるのは楽しいけれども、少し眠くなってしまうこともある、と言っています。

- ハイスクール・ミュージカルとか、早く読めるようになりたいなあ、と言ってます。
- 色々な本に触れられ楽しいと話しております。
- 読んでいる本のレベルは、本人にとっては、少し簡単なようです。
- 楽しい。本人に多読が合っている。
- 外国の絵本を読むことで、日本とは違った表現の違いに触れることができることをよく話します。
- 楽しいから、勉強ではないみたいだと話しています。
- 人数が少ないので、丁寧に見ていただけて分かりやすい。欠席があり 1 人だけになってしまった時はさみしかった。
- あまり勉強という感覚がなく、楽しいと話しています。
- 普段はそれ程本を読む方ではないが、苦にならずできているとのこと。
- 前は難しいと感じていた本が読めるようになってきたことが嬉しいけれど、読んでみたいと思っている本にはまだ実力が足りなくて読めそうもないので頑張って取り組みたい、そんなふうに思えると言っています。
- レベルが上がりさらに楽しくなってきた、とのこと。
- 自分に合った語数の本を選んでいただけるのが良い。
- 多読で読んでいる本は、内容がやさしいのでスラスラ読める。
- 英語の本の読むスピードが上がり、理解できるようになってきた。好きなジャンルの本が読めるようになり、楽しくなってきた。
- 入塾して 1 年弱になります。ようやく面白い本にたくさん出会えるようになってきたと言っております。古川先生に選んでいただける本は特に面白いようです。
 - イラストのかわいい本が好みということで、時々、ツボにはまるイラストがある本と出会うと楽しいようです。だんだんとイラストの少ない本が増えてくるので、徐々に内容で選んでいただけるようになると良いです。
- 難しいところもあるが、ついていけるし、負担になっていない、と話しています。
- 物語より史実や推理物を好んで読んでいます。嫌いな本も完読してから文句を言うので、英語の勉強になっています。
 - ファンタジー系より、実際にあった話、実際にありそうな話やサスペンスが好きなようです。特にノンフィクションが好きというわけではないようです。
- 英文の添削が自分の文章を生かしてくれると喜んでいきます。
 - 機械的に「解答例」に合わせるのではなく、できるだけ、本人の発想で、文法的ミスを直すようにしています。

- 新しい先生になり、慣れてきたとのこと。
- 自分のペースに合っている。分かりやすい。先生が好き。
- 新学期から担当の講師の先生が変わり、最初は大変心配しておりましたが、とても良い先生に巡り会うことができ、中1から引き続き多読を楽しむことができ、感謝しているようです。
- 初めのクラスは本当に小さい子用の本で、たいした「落ち」もなくつまらなかったようです。D クラスに上がって、物語らしくなってきたと言っていました。とにかく本の量は豊富なので、色々読めるようになりたいみたいです。
- たくさんの本が読めるので、とにかく楽しい。
- 楽しみながら授業を受けていると。
- 読む力がつくと話しています。
- 黙々と本を読むこと。
- 先生が好みの本を入れてくれるので、楽しいと言っています。ライティングもしていただき、ありがたい。
- 毎回楽しく学習しているようです。
- 英検受験を踏まえて選んでいただけるのでありがたい。色々なジャンルの本があり、楽しく読めている。
- 楽しいと言っています。
- 英作文が少しずつ書けるようになってきた。でもまだまだ完璧でなく、惜しい状態。
- 最近本の内容が面白くなってきた。
- 楽しいと申しています。
- 英語文章について読むスピードが速くなった。

◇中2多読Cクラスのアンケートから

■中2になり、Cクラスでは、1冊300語～1000語程度の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。また、中には1冊2000語程度の本をしっかり読めるようになってきている方も出てきています。中2の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかり読んでいただきたく思います。難しい本をたくさん読むより、やさしい本をたくさん読む方が英語の成績が上がる(＝英語の表現が身につく)のです。特に、新しく始められた方や、中1多読Cから中2多読Cに進級された方は、焦らず、ゆつくりとやさしい本を楽しんでいただければと思います。

○まだ興味を持てる面白い本に出会えていないと話しております。絵本が多く、物足りないようです。

○楽しい。自分なりに読める本が増えてレベルが上がったと感じている。

○楽しいと話してくれています。普段そんなに本を読まない息子ですが、喜んで読んでいる姿は見ていても嬉しいです。

○とても楽しく、意味のある授業と申しております。目に見える成果をあまり感じないので、通塾を考えてしまうときもありますが、本人は続けてみたいと意欲的です。

○しばらくうるさくて少し気になっていた様子だったが、最近は落ち着いてきたようで、本人は安心してきました。

■うるさくする生徒さんがいて、ご迷惑をおかけしました。最近は落ち着いてきています。

○楽しく通っている様子です。家ではそんなに話はしませんが、毎日 CD を聞いています。多読のノートの字が少しきれいになったと思いました。

○単語の学習に力を入れていたら、理解できるようになってきたと話しています。

○ただ本を読むだけなので、少しつまらなくなってきた。

○語数が増えていくのをとても楽しみにしています。

○1年生の時はあまり話をしませんでした。2年になり、本の内容も興味深くなっているようで、宿題を終えた後のコメントを書くのも、楽しみながらやっているようです。

○本人はきちんと授業を受けているのに、「授業態度が悪い」とクラス全員にイエローカードが配られたと話していました。不服そうな様子でした。

■うるさくする生徒さんがいて、ご迷惑をおかけしました。注意する方式については、もう少し、改善できないか考えさせてください。

○あまり何も話してくれないのですが、本を読むのはコツコツやっているようです。文法のプリントがかなりうちの子どもにとっては難しいようで、学校も普通よりも速いとは思っていましたが、それ以上に進度が速く、ついていけないのか心配です。

■文法のプリントで難しい場合、例文をその都度覚えるようにしていただければ、しっかりと効果が出てきます。というのは、意識した文法事項は、必ず、多読している中で確認できるので、何度も何度も例文を覚えなくても、多読と相まって自然に文法が身についていきます。

○4月からクラスが上がり、読むものも少し難しくなったようでぶつぶつ文句を言うておりましたが、1年間継続したことの成果(学校の成績など)を本人なりに実感しているようで、何とかついていけるように努力したいと考えているようです。学校の行事などが忙しく時間が取れない時に宿題を調整していただいたりしているようで、本人が嫌にならずに続けていけるのをありがたく思っております。

○毎日楽しそうに課題をしています。内容についてはあまり聞いていませんが、楽しんでいるようです。

○楽しいと。

○先生が好きで、とても楽しいと言っています。

○本のレベルが自分に合っていて読みやすい。好みに合った本を読めるので楽しい。分からない表現等は分かりやすく教えてもらえる。

○楽しく勉強しています。強制しなくても自主的に通塾しています。

○とても楽しく集中して本を読めている様子です。

○本の種類が豊富なので、いろいろなジャンルの本が読めることが楽しい、とのこと。

○だんだん楽しくなってきたようです。

○興味に合った本を貸してもらえると嬉しそうに読んでいます。本人のレベルに比べ、難しいのではないかと思える映画のストーリーも、「ああ、こんな台詞あったね」と納得しながら読んでいる様子です。

○分かりやすい。

○色々な本が読めるので楽しい。

○担任の先生がとても優しいが、もう少し厳しく授業を進めてほしい。

■担当の先生にご要望を伝えます。原則として、生徒のみなさんには、リラックスして本を読んでもらいたいので、「優しく」がSEGのモットーであることはご了承ください。

○文法が苦手なので、もう少し文法を教えてほしい。

■季節講習で集中的に行っています。なお、毎週行っている英作文のプリントは、文法ベースになっていますので、この解答例を覚えるようにしていただければ、しっかりと効果が出てきます。というのは、意識した文法事項は、必ず、多読している中で確認できるので、何度も何度も例文を覚えなくても、多読と相まって自然に文法が身につけていきます。

○集中して取り組めているようです。今日は時間を忘れて読み進んだ、などとよく話しています。

○クラスの中で、中2から新規入会したのが一人だけらしく、不安があったようです。自分だけ簡単な本を読んでいる……と思いつつ、自分に合ったレベルの本をコツコツ読むことの大切さは感じているようです。

■できるだけ長くやさしい本を読んだ方の方が後で英語力が伸びています。いまは、簡単な本をしっかりとコツコツ読んでください。

○1年生の頃から基礎から分かりやすく教えていただくことで、多読の方法が自然と身につく、英語力の向上に役立っているようです。英検3級に合格した際も、励ましのお声を掛けていただいたようです。

○基礎を意識して指導してくれるので良い。

○以前よりも、より本人の興味に沿う本を選んでもくれるようになった。

■学年や英語力の向上に伴い、読める本のレベルが上がってくると、みなさんの興味に合わせることができるようになります。

○中1まで上のクラスで学習していたため、本の内容が少し簡単になってしまい、本人も戸惑っているようです。多分、文法や語彙の理解度に合わせてということなのだと思いますが、少し難しいものを想像しながら読むのも必要かと思うのですが……。

■お子様や保護者の方の気持ちはよく分かりますが、もうしばらく辛抱ください。中1で、やや、レベルを上げすぎた感がありますので、また、下げさせていただいています。やさしい本をしっかり読むことで、英語力は伸びます。難しいものを想像だけで読むのは、英語力を上げるのにほとんど効果がありません。中2で本人のレベルより難しいものを読んだ生徒さんの多くが、中3で英語力が伸びず苦しんでいるのが実情です。クラスが上がるまで、あるいは、学年が進行するまで、難しいものを読まない方が力が伸びるのです。

○細かい文法や単語一つひとつの意味にとらわれず、文章の流れを理解しようという意識で取り組んでいる。指導者がキーワード等、大切なことを適切に指導してくれるおかげで、理解、学習するうえで、大変効果的だと感じている。

○「普通」としか言ってくれません。

○最初は戸惑いを感じていたようですが、今は楽しめているようです。また幼児が読むような本に懐かしさを感じているところもあり、レベルに合ったものを選んでいただいているのだなと感じます。

○「日本人講師の先生にも英語で授業をしてもらいたい。」

■残念ながら、読書の感想のニュアンスを聞くには、日本語の方が適切ですので、日本語で聞かせてもらっています。

○宿題の量がもう少し多くてもいいと思っている。教室が少し暑いそうです。

■宿題の量については、担当の先生に要望を伝えます。教室の温度についても担当の先生に要望を伝えます。

○気楽に授業を受けていますので、楽しくやっていますといつも話しています。

○菅原先生はとても分かりやすいと話してくれましたが、クラスが変わってしまい残念がっています。

○テキストについて:ORTは楽しいが、他のものは単調でつまらない。先生は楽しいそうです。

■ORTは、非常によく出来ていて、また、イラストも楽しいですが、なかなか同じ英文のレベルで同じくらい面白いものは少ないです。もう少し、難しいものを読めるようになるまで、お待ちください。

○色々な本を読み進めることができるので、良い機会だと言っています。

○文法について分かりやすく教えてもらえる。

○やさしいと言っておりますが、細かい単語、意味など調べておりません。聴いて読んで(1回)終わりです。

■できれば、CDを聴きながら音読をもう1回すると、英語力が早くつきます。

○読書ノートが3冊目に入り、やる気になっている。似た内容の本が続いていて、CDも1回しか聴けなかったり、本を何回か読むのをさぼったりしていたので、また頑張ってもらいたいです。

○先生の発音がよく、勉強になる。

○授業が大変分かりやすいと話しております。

○少しずつ読める本が増えたが、小説が大好きなので、早く小説ものを読めるようになり、たくさん読破できるようになりたいとのこと。

○読む本には合う合わないを感じるようです。読めるようになってきた楽しさは感じているようです。

○先生が面白いから少し楽しかったそうです。

○毎回「面白かった」と言っています。

○たくさんの本が読めるので楽しく、また、自分のレベルに合わせて本を選んでくださるので読み進めやすいそうです。

◇中2多読Bクラスのアンケートから

■中2になり、Bクラスでは、1冊100語～300語程度の本を安定的に読めるようになる方が増えてきましたが、まだまだ、語彙力が足りず、スムーズに長い本を読むところまでいっていません。中2の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んでいただきたと思います。難しい本をたくさん読むより、やさしい本をたくさん読む方が英語の成績が上がる(＝英語の表現が身につく)のです。特に、新しく始められた方や、中1多読Bから中2多読Bに進級された方は、ここで焦らず、ゆっくりとやさしい本を楽しんでいただければと思います。

○楽しく学ぶことができている。

○「今日も楽しかった」と言ってくれます。先生と話しやすいので安心しているようです。穏やかな生徒さんが多い様子なので、気持ちにもゆとりができていると感じます。

○色々な種類の本が読め、楽しんでいます。学校で学習した内容、SEGで習ったこと、相互に復習できそうで、英語の力がつきそうと言っています。

○1年授業を受けてやっと少し慣れてきた(人より遅いかもしれない)。

○とても楽しい。

○たくさんの本が読むことができ、楽しいとのこと。

○面白い。説明もよく分かる。

○とても楽しみながら授業に参加させていただいているようです。

○先生の教え方が分かりやすく息子に合っているそうです。

○もともと読書が好きということもあり、英語の本をリーディングしているだけで楽しいそうです。また、教科書の中身がイラストが多用されていることで、文面、単語が分からなくとも、文脈とイラストからヒントを得て、読み進めていくことが面白い、とのこと。授業中の先生とのコミュニケーションも楽しいそうです。

○担任の松野先生のご指導に大変感激しており、毎授業楽しみにしているようです。

○授業中に先生の前で本を読む時は、先生が発音や文法等を教えてくださいるので、一人で読む時よりも理解が深まる。

■担当の先生に伝えます。

○読んだ本が増えていくと嬉しい。

○読み物の内容としては物足りないらしく、もう少し面白い本が読みたいそうです。

○色々な本を読むことができ、楽しめるとのこと。

○学校の授業よりも進度がはやく難しいと話しておりました。

○楽しくクラスを受けており、続けて受講したいと話している。

○自分の好きな分野の本(絵本)がくると楽しんでいますが、興味のない分野だと、苦痛だそうです。多読の先生は、半年以上お世話になっており、親近感がわき、なるべく変わリたくないそうです。

○とても楽しく、時間があっという間になってしまうと話しています。まだ、少し簡単なので、もっと難しいものにチャレンジしたいと言っています。

○自分のペースでゆっくり深く読むことをしている。読むことを楽しむ授業である。

○読むことの抵抗感なく読めているそうです。分からない単語もそのまま雰囲気を読み飛ばしていることも多いようです(親としてはちょっと気になりますが)。本人は楽しく読めているとのことでした。

○やっとな慣れてきた。本のグレードがなかなか上がらない(0.2……)。

○優しい先生だと聞いています。

○まだ難しいものが読めず、なかなか先に進めないため、落ち込むことがある。

○いろいろな本を読むことができ、楽しく通っています。

○つまらない。分からないから面白くない。

○英語を読むのが楽しくなってきたと言っています。

Q2 お子様は多読クラスのネイティブパートについて、どのようにお話をされていますか？

■ネイティブパートでは、英語で「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。昨年に引き続き、Teaching Proficiency through Reading and Storytelling の手法を取り入れて、授業中、クラス全体でお話を作る時間を作ったり、Video を観てそれをもとに話す Video Talk を増やしています。

◇中2読Dクラスのアンケートから

○楽しい授業ですが、少し話し方が遅いようだと申しています。いわゆるネイティブスピードでの時間もあるとさらに良くなるかもしれません。

■担当の先生に伝えます。

○ゲーム等楽しく進めていく授業と話していましたが、あまり内容については話をしてくれません。

○あまり授業の話はしませんが、多読パートもネイティブパートも楽しんで学んでいる様子です。学校の授業以外の場で、他の学校の生徒さんたちと学習することで刺激も受け、英語を積極的に勉強することができているように思います。

○Ross 先生はたくさん話しかけてくれるので楽しいと言っています。

○非常に楽しく授業に参加させていただいております。

○特に分かりにくいこともなく、楽しいようです。

○最初は話すスピードが少し速いと感じましたが、慣れたそうです。

○とにかく楽しいと申しております。次回の授業や季節の講習を楽しみにしているくらいです。

○スポンジ・ボブの映画が楽しい。

○こちらも楽しく受講できているようです。

○面白いようです。

○毎回楽しい。

○先生たちの面白いジョークについてよく話します。ネイティブの先生によってクラスの雰囲気がだいぶ変わることを感じるようです。

○人数が少なく、1~2人だけの時は盛り上がりには欠けたが、普段はとても楽しい。

○ビデオなどを観ながら楽しく授業を受けることができ、「とても楽しい」という話しかありません。

○皆さん一様にレベルが高く、それ故に授業に刺激があり楽しいそうです。

- いつも男子もにぎやかで笑えるクラスで楽しい、先生も楽しい、ととても自然に楽しんでいるようです。
- 楽しくクラスの雰囲気も良い、とのこと。
- 自然な英語に接することができて良い。
- 多読の日は、帰宅後も英語で話しています。
- グループでの会話が途切れてしまう。話すことが苦手。
- 先生が面白く、大好きなようです。スポンジ・ボブ(アニメ)が理解できるようになってきたので、力がついてきていると実感しているようです。
- 楽しく遊んでいるようである、と話しています。
- 英会話の時、ただ答えるのではなく「文章で返答しよう」「『完了形』を使おう」とか課題があるのが良かった。
- とても楽しい先生だと聞いています。
- 信頼しているようです。
- 内容が様々なテーマで面白い。先生が好き。
- 一つの表現だけではなく、様々な表現の仕方を教えていただき、授業も楽しく充実しているそうです。教えていただいた表現が模試に出たこともあると話しており、そのような授業の積み重ねが結果的に入試で生かされていくのかなあと、こちらが教えられるような思いでした。
- ネイティブの先生は、日本の先生と違ってとても面白くて楽しい時間だと言っていました。学校のネイティブの先生も面白いらしくて、文化の違いなののでしょうか？ 英語を通して他の国の雰囲気まで感じられるとしたら素晴らしいですね。
- 授業が面白い。
- たくさん会話できるので楽しい。
- 非常に楽しいと話しています。
- いろんな話題が出てくるそうで、面白い話も多く一番楽しんでいるようです。
- 映像でスポンジ・ボブが気に入っているようです。楽しいと言っております。
- 講師によって差がある。どんどん入り込んでくる先生と、必要以上のことは言わない先生と。
- 物語作りは語彙も増え楽しい。

- 楽しいが英語力に自信がない時もある。
- ヒアリング、聞き逃さないように頑張っている。
- 毎回参加するのが楽しい。
- 同じく楽しい。
- 普通……。
- 歌が良いと言っています。英語で発話することが楽しいようです。

中2多読Cクラスのアンケートから

- グループワークは楽しいと話しております。
- 動画を見るのが楽しい。個人的に苦手なことが「話作り」。眠くなってしまう。
- 楽しいそうです。少しリスニングの力がついてきたと感じているようです。
- 英語を話せるようになりたいという、本人の強い希望があり、留学を望んでいるのですが、ネイティブの先生方と直接話せることは、そのような気持ちを満たしてくれているようです。
- 先生によってかなり雰囲気や内容が変わるみたいです。
- 楽しく通っている様子です。
- 最近楽しくなってきたと話しています。
- 一部ざわついて集中できない。最近は抑揚をつけ、感情をこめて会話ができるようになってきた。
- 友達もでき、とても楽しい授業だと言っています。
- ネイティブの先生のお話しやキャラクターが面白いと、先生の様子を話してくれます。
- 宿題の解説をしてほしい。
- 宿題は、授業内容で 100%解ける内容となっていますので、授業内には解説はしません。分からないところが残っている場合、学期末に解答例を配布しますので、それで確認ください。
- ①先生やグループでのコミュニケーションが多いので、返答するときに「何を話そうか？」を考えてしまうことがあり、少し時間がかかってしまうようです。②男女のバランスが悪いので、少しやりにくい面もある。

○こちらも宿題プリントがグッと難しくなり、最初のうちは「分からない」ことを「面倒くさい」と表現していて心配しましたが、回を重ねるごとに要領が分かってきたようです。英問英答の 1 枚をやり終えるとその内容が「なるほど！」と分かるプリントで、毎回感心しています。

○楽しいと。

○質問に答えられるようになってきたようです。

○クイズ形式で楽しみながら文法を覚えることができる。分からないところがあると、似た表現と一緒に教えてくれる等、分かりやすい。

○生の英語に触れる絶好の機会。楽しんでいます。

○分かりやすく、すんなりと耳に入ってくると申しています。

○授業の進行がテンポよく、毎回とても楽しい、とのこと。

○クラスが上がったら、スピードも速くなってより難しくなったと言っています。

○多読パートよりも好きなようで、話題に出てきます。

○あまり話ませんが、自分のレベルには合っていると申しています。

○とにかく楽しい。

○たくさん英語を話せるのが良い。

○楽しい。

○とても楽しく会話の勉強ができています。

○クイズやゲームで盛り上がり楽しい。

○とても楽しく参加できているようです。

○「塾で勉強している」という意識がないのでは？ と思うくらい、楽しいと言っています。宿題のプリントは未習範囲が多いせいか、意外と時間がかかっています。

○ネイティブの先生が様々なジャンルから英語でコミュニケーションをとってくださり、英語を勉強として……というよりは、生活の一部として身につけていることが、本人にとって大きな自信になっているようです。

○先生が好きだ。盛り上げてくれる。一人ひとりを見てくれている。

○ネイティブ講師の解説が分かりやすく、一回一回の授業に刺激を受けている。

○この件も多読パートと同様なのですが、ネイティブの先生が、クラスの理解度を考えてか、日本語を使ってくださることが多く、前と違うと申しております。せっかくのネイティブパートなので、All English ではいかがでしょうか？
分からない単語を英語で説明してくだされば、さらに勉強になるはずです。

■新出の単語は、できるだけ英語で説明しますが、それでも分からない方が多い場合には、日本語を併用することもあります。

○クラスによって差異はあるが、現在メインで受講しているところは、生徒全員の参加意欲が高く、雰囲気が良いと感じている。

○「普通」としか言ってくれません。

○意識して、積極的に授業に参加しているそうです。

○特に何も話はありません。

○ネイティブ講師の先生によっては話すスピードが速くて聞き取るのに大変な時もあるが、いろいろな英語を聞けて良い体験と思う。

○英語の問題文だけで分からない時がある。どんな文法を習っているのか分からない時がある。

○非常に面白いとずっと話していました。

○こちらも面白いそうです。

○自分の物語が採用され嬉しかったと報告を受けました。あまり積極的な方ではないですが、とても楽しく参加しているようです。ディスカッションなどを通じて自分の意見をしっかり声に出して伝えることを、どんどん学んでほしいです。

○ゲームやクイズ等、内容が楽しく、好きなようです。先生も面白いと話しています。

○自分たちで考える授業であり、楽しいと言っています。

○先生がとても面白い。

○とてもクラスが楽しいようで、よく先生との話をしてくれます。無難な答えをする子もいて、面白いと言っています。

○先生がとても面白いと言って、楽しく参加しているようです。家に帰ると、先生の質問と自分の発言を再現してくれます。

○宿題プリントが分かりやすく、文法等の復習ができる。

○お話作りがとても楽しいようです。

○先生とのディスカッションが楽しみとのこと。

○つまらない……。

○積極的に話すタイプではないので、あまり好きではないようです。

○毎回「面白かった」と言っています。

○少しでも分からない時は、ゆっくり話してくれるので理解しやすく、また、クラスみんなでストーリーを作るのが楽しいそうです。

中2多読Bクラスのアンケートから

○会話をすることに興味が出てきている。

○これまで5、6人のネイティブの先生に習いましたが、いつも娘が面白おかしく内容を教えてくれます。どの先生もすごく良い先生だったというので、このような塾は珍しいのでは？ と思います。引っ込み思案ですが、SEGではのびのびしている気がします。

○周りの子たちは中1から通っている子が多いので、グループが出来上がっているが、まだ友人ができていないため、これから友人ができるといいな、と言っていました。

○ビデオを観ながら会話を学び、楽しんでいるようです。

○中1の時より少しずつ耳に入ってくるようになった。

○質問に答えるのが難しいが、楽しく会話を進めてくれるので、とても楽しい。

○楽しいとのことでした。

○面白い。結構話す機会がある。

○今までどおり英会話も教えてもらって、文法ももう少し詳しく教えてほしいと話しています。

○授業がすべて英語で行われることが新鮮なようです。学校では、日本語をベースに英語の授業が行われているのを引合いにだし、とにかく全て英語で授業が進むことが面白いとのこと。また、クラスのメンバーとチームを組んで、ゲーム方式で楽しみながら英語が学べて楽しい、と話しております。

○とても熱心な先生の授業のおかげで、街中で外国の方に道を尋ねられても以前より会話ができるようになって嬉しかったと話しておりました。

○先生がいつも明るく授業を盛り上げてくださりクラスの雰囲気も良いので、楽しく英語を学んでいる。文法の説明も分かりやすい。

○楽しい。

○授業の雰囲気が明るくてとても楽しいそうです。

○あまり何も話してくれません。

○先生が面白く、写真等を見て物語を考え、みんなで答える授業は、身につきそうな気がする。

○最初は緊張しているようでしたが、先生が楽しいと話しておりました。

○特に聞いてもあまり話さないため、状況が分かりません。

○本物の英語に触れることができ、楽しそうに受講しています。

○とても楽しいようです。しかし、一部のお子さんがとてもうるさく、授業が 20 分くらい？ 無駄になっている気がする、と話しており、対策を検討していただきたいと思います。

■そのようなことが続く場合には、事務スタッフが参観にはいり、注意するようにします。

○ネイティブの先生はとてもパワフルでテンポが良く、とても楽しく授業を受けているようです。

○質問はおおむね理解できる。楽しく参加できている。どちらかというと多読パートの方が好き。でも苦手意識はない。

○分かりやすく、面白い。

○英語を使ったコミュニケーションが楽しいと言っています。

○とても楽しい。

○とても楽しい(全く眠くならないと言っています)。

○先生が面白く、授業が楽しい。宿題が出されるが難しい。授業と宿題がどうリンクするのか分からない。

○授業の最初のウォーミングアップでいろいろな質問をしてくださるのが楽しいようです。

○文法をやると思わなかった。説明してくれないからずっと分からない。

○先生が替わりましたが、聞かれたことを教えてくれます。違和感なく過ごしているようです。

○積極的な子ですので、コミュニケーションが楽しいと言っています。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

■問題を解き、英語を日本語に訳すだけの英語の授業に、私自身も中高生時代に、疑問を持っていました。自分が中学生だったら是非受けてみたいという英語の授業を模索していた結果が、「多読」+「Native による会話・文法・作文」の授業形式でした。多読で幅広い本を読み感動し、知見を広げ、自分の言いたいことを話し、書くなかで英語力を伸ばすことをSEGでは目標としています。実際の授業はなかなか理想どおりにはいきませんが、これからも、試行錯誤の中で、生徒が楽しめ、英語力も伸ばせ、そして、教養も広がるような授業を作り上げていきたいと思っています。保護者の皆様のご協力、叱咤激励をこれからもお願いします。

◇中2多読Dクラスのアンケートから

- 日本語でも読書をしない子なので、自力で英語の本を読むことは難しいと思っていました。しかし先生に本を選択していただき、読書の時間をあえて取れることは、中高一貫校に進学させたメリットかと思い、通わせています。
- 本人が読書がわりと好きな方だったということと、どんな問題を解くときにも、長い文章を読み切れる力は大事だと考えたからです。
- 長年英語を勉強したにもかかわらず、英語が身につかなかった私自身の反省もあり、多読という視点から力をつけてほしいと思ったからです。
- 真の英語力を、楽しみながら、身につけてほしいと思ったから。
- 学校の授業とは違う形で英語を自然に楽しく身につけられればと思ったから。
- 英語を和訳せず、英語を英語のままで理解するには、多読が最良の方法と考えたためです。
- 姉が大学入学時の TOEFL で高得点を取ることができ、その理由が SEG の多読でついた英語力のためだったと話したのを聞き、妹もぜひお世話になりたいと思いました。
- 英語を感覚で(頭でなく)身につけ、使えるようになってほしいため。10代の頃でないと身体に染み込むレベルまで上達しないのではないかと思います。
- まず、自ら興味を持ち、英語を学びたい！ と思ってほしく、多読を選びました。また、大学受験だけではなく、成人し、社会人になってから生かせる英語を今から学んでほしいと思い、受講させていただいております。いつもありがとうございます。
- 読む力がつき、将来役に立ちそうだったので。
- 一人では継続的に英語の本を読み続けられないと思うので。
- 初めは簡単な文章から、いずれは長文に向かえるよう、スモールステップで嫌いにならずに進められること、繰り返し本の中に出てくるフレーズなど、自然に染み込めるようにと思っています。

- 大学受験、またその先(理系の研究職など)で、英語の長文を読解する力が必要と考え、多読に重きをおきました。
- 多読が本人が合っていると感じているため。
- 兄が SEG の多読に中 3 から通い始めましたが、もっと前の学年から始めた方がいろいろな本に触れて楽しめる
とアドバイスを受けたから。
- 実際に使える英語を学ぶためには、多読が最適だと思ったから。
- 帰国子女なのでレベルに合ったクラスにステップアップしていけると思った。帰国子女用の英語塾に長く行き、中
学受験も経験しましたが「勉強」という色が強すぎて、好きだった英語に対する楽しさと自信を失いつつあったの
で、楽しむことが大事という観点から選びました。
- 多読にはもともと興味があり、古川先生のご著書を拝読しておりました。将来的には長文を読むことになるので、
簡単な物から読む習慣がつくことは大変良いことだと思っております。
- ひたすら文法などを一方的に教え込むような塾だと、もともと英語に苦手意識があったので嫌いになりそうだった
ので、楽しみながら本を読んだりして段階を追って本物の力をつけてくれるところだと思ったからです。先生との
距離が近く、自分から取り組もうとする姿勢を大事にしてくれそうだったので。
- 英語の本を自ら読めるような力をつけたいので。
- よりネイティブの子どもに近い形で、楽しみながら英語を習得することができると考えたから。
- 英語を日本語に翻訳せずに、英語のまま理解できるようにしたかったので。
- 会話ができる、生きた英語を身につけてほしかったため。
- いくつかの塾の体験を受けたり、パンフレットを見たりして、本人が選んだので(本人にやる気がないと英語は身
につかないと思ったので)。
- 読書はとても大切だと思っていましたし、子どもも本が好きでしたので、多読の教室を選びました。
- 英会話のスクールは敷居が高いし、同年齢がいない。英語塾の中で英会話を多く取り入れていて、息子の学校
を理解してくださっているから選びました。
- 多読という授業法に賛同したため。音への感覚を養うため。
- 古川先生とお話をして、文法から入る勉強はいつでもできるけれど、多読はその子の「旬」があると感じました。
- 3 歳から 11 歳まで海外のインターナショナルスクールにおりました。学校の授業で習熟度別となっているため、
一部文法の抜け落ちができるのを懸念していることと、多読の考え方に賛同したため。

○読書好きの娘に多くの英語の本を読ませたかったことと、ネイティブの授業でリスニングと会話力を身につけてほしかったからです。

○兄が通っておりまして。

○英語については単に一言語の習得にとどまらず、子どもたちの世代では特に、使いこなすことはもちろん、文献を読んだり、自ら論文を書いたり、生活上不可欠なものになると考えています。入試に合格するためだけの学習はもったいないですし、しっかり学ぶなら週数日の通塾よりも、毎日何かしら英語を読み、考えることの方が大切と思い選びました。

○別に受験用の塾にも通っているのですが、ここでは本当に使える英語を身につけてほしいと考えてここを選びました。
①家で繰り返し読む時間が取れないこと、②音読をしていないように見えることが問題点です。

○「英語を学ぶ」と身構えず、自然に楽しみながら、英語が学べるスタイルが息子に合っていると思ったから。

○楽しみながら英語を身につけることができるので。

○2年間の米国生活で得た英語力を維持するためです。

○豊富な英語の本が揃っているようで、レベルも一目瞭然だそうです。自分の進歩を実感しやすく頑張れる気がするからです。

○文法中心の学習は、学校、自学で可能。多読とネイティブの先生による授業は他にはないかたちで、興味を持った。

○言語としての英語の面白さと読書による世界の広がりを知ることを期待して。

○曜日、時間帯、レベルに応じた枠が多数用意されており、本人の都合に合わせやすい。

○他の塾にはない切り口だったから。

○多読することが処理能力を高め、すべての教科の勉強にも良い影響を及ぼすと信じているから。

○暗記でなく、感覚、フィーリングを大切にしてほしいと思ったから。

○将来的に英語をツールとして使いこなせるようになるには、これまでの学習方法では限界があると考えているため。

○通常の学習に対しての本人の意欲や取り組みに対する姿勢では身につかないと思ったため。楽しみながらの習得に期待して。

○もともと読書が好きな子でしたので、好み、実力に合った本を選んでいただいて、授業で本を丸ごと一冊読むこともでき、一石二鳥であったので。

○英語力の向上のために必要な読む力、語彙力をつけるため。

◇中2多読Cクラスのアンケートから

- 本を読むことが好きなので。
- 日本語の本を読むように、海外の本を読んでほしいから、英語の長文に苦手意識を持つことなく、楽しく読み進められるようになってほしい、多読を選びました。
- 文法自体、よく分かっていない息子だが、まずは英語に慣れ親しめることを優先した方が良いのではないかと思いい、SEG の方針と合っていた。少人数クラスで目が届くのも良いと思った。
- 抵抗なく英語の長文を読めるようになるということは、将来絶対宝になると思ったので。いわゆる受験のための英語勉強でなく、楽しみながら力をつけてほしいと思ったから。
- 多くの英文に触れ、長文を読むことに慣れてほしかったからです。大学受験のための勉強とはとらえておりません。
- 本人が、英語塾より多読の方が良いと話したため。
- 渋谷にある他塾に通っていましたが、本人が辛そうだったので SEG を体験させたところ、本人が気に入ったため。
- 本人の性格に合っているのではないかと思います。
- 生の英語にたくさん触れながら理解できる楽しさを体験してほしいと思ったからです。
- ただ覚えるだけの英語ではなく、本を読みながら何となくこういうことが書いてあるのかなあと想像しながら楽しく英語に触れてほしいと思ったから。
- 父親が多読の英語学習法に興味を持ち、賛同していたため。
- 英語に触れることの重要性を多くの英語塾とは違った形でアプローチしてくださっていたからです。マニュアルが大事なのではなく、触れていくことで知っていき、理解していき、分からなかった部分を調べたり質問によって知識として身につけていくことが、「多読」の授業ではできると思ったからです。
- 受験英語ではなく、使える英語を学んでほしかったから。
- 中学生のうちから、たくさんの単語や文章に触れられる点を魅力に感じたため。
- これから新しくなる入試対策、また勉強としての英語だけでなく、生きた英語を身につけて将来役立ててほしいため。卒業生が SEG に入り、たくさん希望校に合格していると聞いているため。
- 本をたくさん読んで Reading 力を身につけてほしい。
- 自然に本が読めるようになると思ったので。

- 中1の時、説明会に参加して、英語初心者の娘にとっては、絵本から始める授業に安心したようです。
- 国語が得意な子ですが、国語力は小さい頃からの読書による力が大きいように思います。第2言語も同じ形で身につけるのが一番向いているのではないかと考え、「読む」ことを重視する空間に入れたと思いました。
- 説明を聞いて効果がありそうだと判断しました。
- 実用的な英語を修得するため。
- 長文に慣れるには、今から日々の読書習慣が不可欠と感じたからです。
- もともと読書好きだったので、中学入学の際、初めて英語を学ぶのに抵抗なくスタートを切れると思ったので。
- 使える英語を身につけてほしいと思ったため。そのために、多くの英語に触れてほしいと思いました。
- 多読の考え方に共感しました。
- 読書好きなので、本人の興味が合えば、勉強している、というより読書している、という感覚で英語が身につくと良いと思ったから。
- 英語への苦手意識、先入観を取り除くような楽しさを感じさせたかったため。
- 書き込むというより、目と口で体で楽しく英語に触れてボキャブラリーを増やしてほしいから。
- お子様が通われていた友人から、長文を読む力がついたという話を聞いたので、興味をひかれた。学校の課題に追われているので、宿題がたくさん出る塾では無理だと思ったので。
- 文法メインではなく 読む、書く、話すに力を入れており、英語が楽しいことを伝えてくれると思ったから。大学入試対策を視野に入れた方法だから。
- 英語の4技能を身につけるためには、通常の塾では無理だと考えたから。
- 通常の英語塾に行かせていたが、本人が嫌がり辞めてしまったため。また、数学で貴塾にお世話になっていたため。
- 自宅で多読を学ばせるのは難しいと思ったから。洋書を読めるようになってほしいから。
- 自分のペースで英語を楽しんでほしい。
- 多読による真の英語力、知識としての英語でなく、身についた、使える英語を学べると思ったため。ネイティブの先生とのやり取りを通じて英語を自ら発信することへの抵抗をなくし、自然に使える英語が身につくと考えたため。

- 英語学習は今まで特にやっていませんでしたが、机上で文法などを学ぶ塾には興味がありませんでした。読書が好きなので、同じように英語の本を読めるようになったら楽しそう、生きた英文を読むというのに惹かれたから。学校の課題や部活も大切なので、通塾、宿題に負担がないのも決め手。
- 中1の春期講習でSEGの多読の授業を本人が大変気に入って、ぜひSEGで勉強したい！と望んだことがきっかけです。多読の教室も、保護者もワクワクしてしまうくらい魅力的な本が並んでいて、印象的でした。
- 通常の教科書による文法、読解、日本語脳に置き換えた勉強ではなく、ネイティブが身につけるスピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、バランスよく大量に体験することに主眼を置いているから。
- 英語に興味を持ち、自ら意欲を持って継続的に学習できるように。
- 本の選択が自分では難しいこと、古川先生のお話に共感したことです。
- 数学を受講するついで。
- ガツガツ文法問題に取り組まなくても、英語の基礎、土台となる、読む、聞く力がおのずと身につくのではないかと期待を持って入れました。1年たって、学校の定期試験、実力テスト、英検の結果を見ると、ジワジワ土台ができてきたかな？と感じるこの頃です。
- 一生使える英語を学ばせたかったため。
- 読書を好むことから始めてみました。
- 生きた英語に定期的に触れさせたいため。
- 中学で英語を始めて、苦手科目になりそうだったため、できるだけ英語に接することが多い塾を探した。また、受験のこと以外に社会で役に立つ英語の学習だと思い決めました。
- 英語と接触する機会を増やし、英語に対する興味が湧いて自ら学習を進めていくことに期待していますので、多読の授業を選びました。
- このような英語力のつけ方が良いのではないかと考えました。
- 将来、英語でコミュニケーションを取り、海外の論文に触れることも多い職業を希望しています。そのために英語を英語のまま理解して、実際に使いこなせる英語を身につけるためにこちらを選びました。
- 学校で習う文法的なものではなく、使える英語を身につけてほしいことと、語学の本来の楽しさ(通じてコミュニケーションを取れる楽しさ)をまず感じてほしいと思うからです。
- 学校の通常の英語授業にない学びを体験でき、なおかつ大学受験や将来の英語力の向上に役立つと考えたためです。
- 文法の勉強に終始せず、言語感覚を身につけてもらいたいと思っていたから。

- 自宅、学校では読本に触れることがないため。まず苦手意識なく楽しんでほしい。
- 勉強という側面からではなく、楽しく英語を学んでほしいと思ったから。
- 読書が好きなので、初めて習う英語も読書という入り口からなら抵抗感なく受け入れられそうな気がしたので。
- 本が好きなので、楽しく学べると思ったので。
- もともと音楽をやっていて、何でも耳から情報を取る子なのでベスト。
- 真の英語力がつくと思ったから。受験まで間があるので、十分それができると考えた。
- 新しい制度の受験に備え、4 技能を伸ばしたいと思いました。姉がお世話になり、それなりの実力がついてきました。同じようにと願っておりますが……。
- もともと数学の塾を探していて(英語は海外大進学に対応する塾を別途探す予定でした)、パンフレットを拝見したところ、楽しく身につくそうだと思い、決めました。
- 読書が大好きなので、英語の本にたくさん触れてほしかったからです。
- 英語を楽しく学べるため。
- 多読を通じて、楽しみながら英語力を身につけてほしいと思ったから。

◇中2多読Bクラスのアンケートから

- SEG の多読コースはとても評判が良かったため。
- 本が好きだったこと、私(母)自身が多読の必要性を感じていたからです。1 年が過ぎ、homework を隣で見ていると、内容の把握は私より速い時があり、驚いています。
- 姉が通っていたため。
- 大学受験に向けて、英語読解の力をつけるため、多読のクラスを選びました。初めはまだ中 2 のため、英会話とも考えていたのですが、将来の受験を考慮し、総合的な力がつくと思い、SEG を選びました。
- ネイティブの先生と、日本人の先生とペアでの授業が特色と思っています。
- まずは英語嫌いにならないようにと考えました。楽しい学びが結果的に大きな力になっていたら、大変嬉しく思います。
- 教えられる英語ではなく、多読という自分から学んでいく勉強法が子どもに合っていると思いました。

○宿題が少ないこと(部活が週 5〜7 日あるため)、CD を聴きながら声を出して読めること(音読の重要性)、多読によって自然に英語の文法や構文になじめることが重要だと思ったから。毎回の定期テスト対策には合わないが、入試まで苦手意識を持つことなく自然に英語力を高めるには多読が一番だと思ったから。

○息子が SEG の体験をさせてもらって英語の勉強が楽しかったと言ったので、また、これからの大学入試は多読もとても大切なので、決めました。

○中高一貫教育校に通わせていることから高校受験がないこと、ヒアリング、リスニングに重きを置いた大学入試改革が予定されていること、そして何よりも、英語が本人にとってより身近な存在となつてほしいからです。受験のための英語ではなく、社会で通用する英語力を身につけてほしい、という理由から選択をしました。

○英語力をつけ、英語の楽しさを知ってほしいため。

○合う合わないが分かれると知人から伺っていましたが、多読に以前から関心があり、娘には多読が合っているように感じたため。

○多読を通して多くの英語に触れることにより、英語を日本語を介さず英語のまま理解するようになると良いと考えたため。

○長文読解に苦手意識を持たないように。楽しく英語力がつくように。

○読書が好きなので、楽しみながら英語を習得できるのではないかと考えたから。また、夏期講習に初めて参加した際、本人が楽しいのでぜひ通いたいと申し出たから。

○通常のいわゆる塾に通わせていたものの、通塾を嫌がったため。もともと読書好きなことから、英語に対する苦手意識をなくすためにも、多読が良いのでは？ と思ったため。

○受験対策だけではなく、社会に出てからも英語は必要となるため、根本的に身につけてほしいと思ったため。

○文法やつめこみの英語ではない方法で英語のレベルアップを図りたいため。

○大学入試改革に対応できるスタイルだと考えています。

○生きた英語に多く触れることができるため。

○他塾(文法詰込み型)に数ヶ月通っていましたが、本人が「つまらないから苦痛、英語が増々嫌いになった」と言い出し、辞めました。本好きということもあり、SEG の多読やネイティブの先生のゲーム感覚の授業なら英語に対する嫌悪感も軽減されるかもしれないと思い、入塾しました。今は楽しんでおります。

○とにかく英語を好きになってもらいたい、ということと、英語だけは人に負けない、という自信を持ってもらいたいです。

○英語は話すよりは読むと思ったので、多読の授業を選びました。

○小学生の頃から本の虫で、自分の興味が持てない暗記モノやコツコツ積み重ねる勉強は避ける傾向がありました。英語は最初が大切と、声掛けや手助けしてきたものの、ずいぶんと演習や単語覚えをさぼってしまい、後れを取ってしまいました。読むことを楽しむことから、長い目で見ていく方が、本人に合っているのではと思い、多読にたどり着きました。

○英語への苦手意識を減らすこと。時間がかかってもよいので、自然と英語が身につくといいいと考えているから。

○母国語を習得するプロセスと同じように、英語の修得ができるカリキュラムだと感じたので選びました。小学生の時に、ほとんど英語に触れずにきたので、学校の授業や通常の受験対応の塾では英語が苦手と思い込んでしまっていました。SEG に来られて良かったです。

○実績がある。卒業生に SEG が多い。

○他塾に通っていたが、授業がつまらない、宿題が多くて負担だと息子が言ったので、楽しそうで宿題が少ない、学校の課題との両立が苦にならなそうな塾を選びました。また、多読により、将来、長文がスラスラ読めるようになったらいいなと思いました。

○将来使える英語を身につけさせたいため。

○学校の授業とは違うやり方で英語に親しみ、楽しく学ぶことができるのではないかと考えたためです。

○多読が最善の英語学習だと信じていて、多読が合わないことがあるとは思わなかった。

■多読は、「習う」より「慣れる」方法ですので、それが合わないという方も実際にはいます。無理して通っても伸びませんので、家庭内でぜひ、話し合ってみてください。ある程度、語彙や文法を別の方法で覚えてから、また、多読を始めるという方法もあると思います。

○読書が好きだから。

○中1の冬期・3学期から SEG に来ることができて良かったです。英語に対する苦手(←本人の勝手な思い込み)意識が無くなりました。

Q4 これまでの受講を終えての、保護者様のご質問・ご感想・ご要望をお聞かせください

◇中2多読Dクラスのアンケートから

- 文法事項がまだ弱いかなと思います。自分でやればよいのですが、その自覚がまだないようです。
- 正直、まだ保護者の立場としても、何も分からない状況で申し訳ありません。授業で何をしているのか、ノートもないのであまり分かりません。もう少し時間が経って、本人を見て分かるのかなと思います。もう少し文法についての講義があると良いなと思います。
- 文法についての講義はしていませんが、英作文のプリントで、英文法はひとつとおりカバーできるようになっています。
- 学校生活が忙しく、多読は休みたいと言っています。授業内容にも興味が薄れているようです。無理強いはず、夏期講習は参加しない予定です。休んだ場合の注意や、今後の展開について出来れば個別にご相談したいと思っています。
- 学校行事や部活で遅れることや欠席をしてしまうことがあり、残念です(なかなか振替も空いていないこともあります)。極力全出席できるよう心がけますので、引き続きご指導よろしくお願い致します。
- 学校行事などとの両立が難しいときもあるようですが、継続は力なり、焦らず楽しんでいこう、と声かけしています。
- 1年間で着実に力がついています。特にリーディング、リスニング、ライティング、ただし、文法は弱点のようです。英語が得意科目になったことが、まずは嬉しいです。
- 文の大意はつかめているものの、英文法を少し雑に考えている節があることが気になります。
- 昨年1年間あまり進まなかったのが合わないのかなと思っていましたが、多読の楽しさがやっと分かってきたようです。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- いつもご指導をいただき、誠にありがとうございます。日々、楽しく受講させていただいているのですが、少し文法等の理解が心配になるときがございます。くもんの教材を使っておりますが、他の何か良い教材がございましたら、教えていただければ幸いです。
- 家で、多読の本をほとんど読まないの、多読の利点を本当に身につけることができているのか、不安に思います。本人は授業は楽しいと言って毎週喜んで通っていますが、どれほどの成果があるのか、近いうちに見極める必要があるとも思っています。
- ACE の Score Report を観て、Reading のスコアが高く、多読のおかげだなと思いました。
- 楽しく受講しているようで、また、自然と英語力も身につく(中1の3学期に英検準2級に合格しました)、ありがたいです。
- 中3までにはレベルを上げて、英語を話せるようになりたい。

○文法、語彙も順調に伸びているので、正直、期待以上で驚いています。

○他の生徒が欠席のため出席が1人だけになる時は、同時刻に行われている同レベルの別クラスに合流させていただけるとありがたいです。

■構わないのですが、遅刻する生徒さんもいるので、その見極めが難しいです。

○もともと多読に興味があった母としては、良いご縁をいただけたと感謝しております。初回の体験授業を受け、楽しかったよ！と帰って参りましたので、安心しました。

○長文を読むことに苦手意識がないと言っており、学校で英語の本を読むというときも、楽しんで取り組んでいるようです。文法が苦手な英語はあまり好きではなかったのですが、SEGのおかげで英語の世界を楽しもう、そんなに悪くないんだ、という前向きな明るい気持ちにさせていただいています。

○自宅では学校の宿題と共に、コツコツと多読を進めているようです。SEGでの様子や他の皆さんの勉強方法など伺えたらと思います。

○楽しく通っているのは確かなのですが、自宅でCDを聴いている様子がなく、少し心配です。

○ネイティブパートでの息子の様子を知りたい。

■保護者会のクラス別懇談会の際に、お知らせします。

○文法が苦手な、どのような対策が必要になりますか？

■文法についての講義はしていませんが、英作文のプリントで、英文法はひととおりカバーできるようになっています。英作文がうまくできなかったものについては、解答例と解説をよく読んでいただければ文法の力もだんだんついていきます。

○本人が楽しんで通っているので長い目で見ようと思っています。学校の英語の成績は下がり気味です。

■御本人に、学校の試験を持ってきたいただければ、個別にアドバイスします。

○本をたくさんお借りできるのが嬉しいです。毎回、どんな本か、楽しみにしているようです。好みでない本もあるようですが、面白い本にたくさん出会えているようです。

○わがままな息子をよろしくお願いします。

○非常に良い感触を得ています。

○多読の楽しさに家中ではまっています。母親も1年会員になり、続行予定です。

○中1からコツコツと多読し、とても伸びていると感じ、嬉しいです。ライティング力がつくよう、課題をどんどん与えてもらったら実力がつくと思うのですが、英検の最近の出題などあり、ご指導よろしくお願い致します。

■Nativeのクラスでは、Free Writingの時間をとっています。

○付属CDを全く聴こうとしないので心配。ACEの結果について、詳しく解説していただきたい(本人の良い点、不足している点、注意点など)。

○考えていた以上に多読を楽しんでくれていることが喜びです。中学1年生の時は横川先生に教えていただきましたが、興味のあること(子どもは鉄道でしたが……)を早い時期から把握していただき、鉄道の本を貸していただいたり、また小説などに苦手を感じていましたが、ミステリー系のものをシリーズで貸していただき、物語の楽しさにすっかりはまってしまったようでした。これにより多読は習慣化されて感謝しています。夏期講習では「英語で整数論」も受講予定で、英語への苦手意識は全くないようです。

○1年の春期講習から通い始め、ノートも2冊目になり、毎週増えていく実感は嬉しいようです。用事が入って振り替えたくても教室が空いていなかった時はとてもつまらなそうにしています。現在、火曜しか振り替えられる日がないのですが、5月の2回は空きがなくて振り替えられませんでした。ホームページからしか振替はできないのでしょうか？

■振替不可クラスが多くなって申し訳ありません。振替予約については、電話でも承っておりますが、ホームページからの方が、時間にかかわらずご登録いただけます。

○多読パートもネイティブパートも楽しすぎるようです。Listening、Reading、Speakingは得意ようですが、Writingが伸びないのが、悩みです。Grammarの理解もイマイチなのでBroken Englishにならないように学んでほしいです。

■文法については、英作文のプリントで、英文法はひととおりカバーできるようになっています。英作文がうまくできなかったものについては、解答例と解説をよく読んでいただければ文法の力もだんだんとついていきます。

○大変有益と感じています。

○最近、映画も吹替えでなく字幕で観、洋楽にも興味を持っています。学校の成績も安定しております。ただ、中3になったら高校受験のための塾も検討しなくてはならないため、悩ましいです。

○兄の時はあまり英語の実力が伸びなかったように思うが、多読に合っているのか、娘は楽しそうで、力も少しずつ伸びているように思う。

○直近の授業内テストでは問題を最後まで終えることができなかったと本人より聞いております。授業についているか心配です。

■ACEのテストは、もともと高校生用であり、SEGでも、中2～高1で共通に使っています。文法・語彙の部分は、中2生には、時間的にも内容的にも難しいので、心配は無用です。中3になれば、問題は最後まで解けるようになっています。

○飽きずに楽しく通っているのでありがたい。

○文法がよく分かっていないことがあり、感覚だけで英語を読んでいるので少し不安に思っている。

○学校で成績が上がってきたようです。少しずつ英語が面白くなってきたようです。

○4月からDクラスに上がったが、しっかりついていけているのか心配。

○いつもお世話になっております。文法の授業が進み、初めの頃よりも読みやすくなってきたそうです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

○自分のレベルにちょうど良い本の選択ができるようになるのではと思いましたが、きめ細やかなご指導ありがとうございます。

◇中2多読Cクラスのアンケートから

○いずれ大学受験となりますので、同学年の勉強目的で来られている方々との授業は刺激になっているようです。本人としては、もっと長い文章となっている物語が読みたいようです。宿題も短いものが多く、ちょっと違うと思っているようです。

■お子様や保護者の方の気持ちはよく分かりますが、もうしばらくご辛抱ください。やさしい本をしっかり読むことで、英語力は伸びます。難しいものを想像だけで読むのは、英語力を上げるのにほとんど効果がありません。中2で本人のレベルより難しいものを読んだ生徒さんの多くが、中3で英語力が伸びず苦しんでいるのが実情です。クラスが上がるまで、あるいは、学年が進行するまで、やさしいもの・短いものを中心にしっかり読むようにしてください。

○飯田先生のクラス、分かりやすく、楽しいと言っています。月曜日は部活の朝練で、授業中居眠りすることがあると思いますが、しっかり集中するよう声掛けをお願いします。

○いい授業を展開してくださりありがとうございます。今回は担当の先生がいらっしゃらないとのこと、次回のクラス会を楽しみにしております。

○受講料に見合う対価があるのか、少し不安になるときもあります。もう少し、長い目で見た方が良いのかもしれません、今後の成長を期待しております。

■ご本人が積極的に読んで、積極的に英語での会話に参加していただければ、必ずや、受講料以上の価値があると思います。逆に、読まず、会話に参加しない場合には、その価値が無いというのも事実です。

○様子が分からないので、とりあえずは楽しく勉強してくれればいいと思っています。

○いつか一番上のクラスにいきたいと意欲を持って取り組んでいるので、親としては嬉しく見守っております。

○約1年通っています。毎日CD聴いて本を読んでいます。少しずつ英作文も書けるようになりつつあるのではないかと思います。

○時間をかけ少しずつですが、自分なりの学習の仕方、学習の楽しさが分かってきたようで、嬉しく思っております。ただ授業中のおしゃべりや飲食が多いようで心配しております。

■授業中の私語や飲食は禁止されています。徹底されていないようなので、徹底を促します。

○前は、積極性がなく発言しないと言われておりましたが、最近は英語で会話をするのが楽しいと話しています。間違えても笑われない、自由な雰囲気合っているようです。

○大変満足しております。これからもよろしくお願いします。

○1年生の時には、多読の授業には「とりあえず行っている」という感じが見えましたが、2年生になり、「英語をコツコツ学んでいこう!」という姿勢に変化しているようです。本の内容も興味深いものがいただけるようになったことや、先生やお友達との関係も楽しく深まっている由だと思います。親には教えられないのでとてもありがたいです。今後ともご指導のほど、どうぞよろしくお願い致します。

○多読多聴を続けるうちに、点と点だった知識が少しずつ線としてつながってきて、実力が上がってきたように感じます。

○現在のクラスより上のクラスにいきたい場合は、本人の努力が前提ですが、どういった対策が必要でしょうか。また具体的な問題集、テキストなど、あれば教えてください(もちろん日々の授業の宿題やテストや復習が必須だと思います)。

■まずは、英作文のプリントをしっかりと復習ください。

○毎週借りている本がかなり少ないので、もっと貸し出してほしい。

■担当の先生に伝えます。

○お友達ができたので楽しく通っているようですが、英語はあまり好きではないような……。それでも学校ではまあまあの位置にいますので、親としては少しほっとしています。

○まだまだ課題は多いですが、学校のテストや模試でほぼ毎回リスニング満点を取ってきます。その他文法事項なども「SEG でやったことばかり!」と学校でさらに復習できている様子。本人がやってきて良かった、と思えていることが何よりの成果と感じております。ありがとうございます。

○まだ何も結果が出ていないので、何も言えないが、中高6年間英語を嫌いにならないでほしいと考えています。これからもよろしくお願いします。

○SEG の様子をあまり話してくれず、分からないのですが、楽しく行っています。

○本人は SEG に通うのがとにかく楽しいようです。英語の力も順調に伸びているので、このまま続けていきたいと考えています。

○着実に力がついています。

○週1回のレッスンで無理なく続けられそうなので、今後の成長が楽しみです。

○楽しみながら、着実に英文を読む力がついているように感じます。振替可能曜日が増えると幸いです。

○自分で進んで英語を読むようにならないと、なかなか英語力は身についていかないと感じました。

○授業の振替が昨年に比べ、難しいと感じています。

○苦手意識のため、最初は心配していた本人も、自分なりに通っているようで、何とかやっけていこうと感じたようです。親としては、少しでも学校又は受験につなげてほしいと思っています。

○文法や書くことの方へそろそろ変更を考えなくては？ と思っています。

○まずは本人が楽しく通っていることが何より良いです。

○振替の柔軟性を高めて欲しい。満員で振替不可が多い。

■今年は、特に、中2生の数が多いため、ご不便をおかけして申し訳ありません。しかし、振替は次善の手段であり、できるだけ振り替えずに出席の方が力は伸びますので、できる限り本来のクラスにご出席ください。

○同じレベルでも、曜日により、授業のやり方に差がある。また、もう少しキツめの宿題を強制的に出しても構いません。

■SEG では、各先生の個性を活かして指導してもらっていますので、授業のやり方に差があります。宿題を強制的に出すとなると、そのチェックで先生はてんでご舞いになってしまいます。SEG では、自発的な読書を促しています。

○多読を学び、1年が過ぎました。ノートは2冊目で5万語ですが、進度としてはどうでしょうか？

■標準的かと思います。だんだん、長い本が読めるようになるので、今年は、12万語以上の読書を目指してください。

○とても楽しく、意欲的に取り組んでいるようで、大変嬉しくありがたく存じております。

○すぐに点数に結びつくことは期待していなかったが、本人の感覚の中で英語の勉強法が分かった気がするのと、何か今までとは違う変化を感じているようです。

○英検3級の1次試験の際に、SEGでの授業を思い出して英作文を書いたところ、高得点をいただくことができたそうです。楽しみながら学ぶことの大切さを保護者としても実感しました。

○楽しみながら通っている。リスニング力がついてることを評価する。家庭で、もう少しリーディングを指導しようと思う。

○部活との両立を懸念していたが、ハードな宿題が課せられるわけではなく、先生方が生徒の事情を汲み取ってくれるので、楽しく通塾できている。

○多読は素晴らしい勉強法だと思っていますが、グラマーの勉強は他塾に行かなければならず、辞めてしまうという話もよく耳にします。もう少し、グラマーと Dictation 的なことを増やしていただけたらと存じます。もう少し振替をしやすくしていただけないでしょうか？

■文法は、英作文のプリントを復習していただければ、標準的文法をすべてカバーします。また、文法については、非常に良い本が多数でていますので、自習することも可能かと思います。

○これまで、熱心に、また楽しそうに取り組んでおり、良い方向だと感じている。引き続き、費用対効果について、よく見極めたい。

○授業の感想はいつも「普通」なので、授業参観をしてみたいです。

○多読以上にネイティブパートを楽しんでいるようです。うちではなかなか英語の本を読まないの、読む環境作りなどについてお聞きしたいです。

○息子の習熟度がどの程度であるのか教えていただきたい。

○多読持ち帰り CD の宿題も ネイティブ文法の宿題ももっと増やしてほしい。

○英語の勉強の割合が増えました。全ての単語の意味を調べなくても、内容を理解することで、気持ちを楽にして英語に向かえるようになったと思います。一方、単語量の大切さも同時に感じたのか、学校の単語も前より覚える時間が増えたと思います。

○家ではほとんど多読の教科書とかをみていないが、これで大丈夫でしょうか？ 英語の単語をあまり覚えていないが、テストとかではスペルミスが目立ちます。これを改善する方法はありますか？ 我々が何かできることはありますか？

■綴りを意識して多読の本を読むよう、保護者の方からも言っていたけるとありがたいです。

○本人も楽しく通っておりますし、力がついていくことを期待しているのですが、学校の英語の成績に反映されていないので少し不安にも感じております。

○通塾時間はかかりますが楽しく通っています。宿題もしっかりこなせていない状況ではありますが、今までの学習が実際に様々な試験結果にも反映されるようになり、本人も英語が大好きで自信につながっているようです。

○文法の復習講座をもう少し増やしてほしい。予定が合わず、行かれないことが多いので。

○学校とは異なる環境に身を置くことで、良い刺激になっているようです。体育祭のために振替受講を検討したことがありましたが、振替えられるクラスが少なかったので断念しました(1クラス中のキャパシティが限られているので、仕方ないものと思っております)。

○もう少し継続しないと効果は現れない。

○年間カリキュラム(文法)、どのようにしてクラスレベルが上がるかなど。

■1 学期の第9週、あるいは、夏期前期の最終日のクラス分け試験で基準点以上をとるとクラスが上がります。

○SEG のおかげで英語が嫌いになることなく、楽しんで学んでいます。本の内容に飽きてきているようなので、違うジャンルの本に挑戦させていただければと思います。

■担当の先生に伝えます。

○無理なく楽しく受講しているようです。学校の授業とは違う形で刺激を受け、多くの単語や、きれいな発音が自然と身につく、英語の世界が広がっていくのを楽しんでいるようです。宿題として出されている本の CD についてですが、ケースはついていますが CD が無かったり、CD の音が飛んで上手く聞けないことがあります。CD の管理方法について検討していただくと助かります。

■CDの有無は、生徒さんの方でも、借りる際にチェックしていただくのがよいです。CDの音が飛ぶ場合、柔らかい布、あるいは、濡らしたティッシュペーパーでCDの光沢面を拭くと、音飛びが止まることが多いです。CDについては、SEG内に1万枚以上あり、申し訳ありませんが、すべてをチェックすることは不可能なのが現状です。

○毎週とても楽しく通っているので、安心しております。学校でも英語は得意分野となっており、自信があるようです。

○学校では、教科書程度なので、文法含め、大学入試のセンターに変わる新テストに対応できるスキルも身につけたい。夏の講習が、数学の講習と重なり、担当講師の授業が取れないが、講師間で連携してくださるのでしょうか？

■読んでいる本の情報を、講師間で申し送りをしています。

○まだよく分かりません。もう少し力を入れてほしいのですが、言わないようにしています。

○英語に全く興味がなく、嫌々ながらの通塾状態です。なるべく本人の興味があるような本の選択をお願いしたいと思っております。

■担当の先生に伝えます。

○帰宅後、英語の歌をずっと歌っていたり、よく英語を話すようになり、会話力が身についていると実感しています。

○回を重ねるごとに、楽しさが増しています。担当の先生も丁寧に教えてくださり、クラスの雰囲気もよく、毎週 SEG を心待ちにしております。今後とも宜しく願い致します。

○家庭での過ごし方や英語力を高めるための環境の作り方等の、家庭でできる工夫についてアドバイスいただきたい。

■洋画は、英語音声・日本語字幕のものを見るようにするとかでしょうか。

中2多読Bクラスのアンケートから

○始めたころは、学校の内容と違い点が伸びないため、本人は疑問を持っていたようでしたが、今では行くのが当たり前という意識になっています。特別な努力はしていないのに、学校の成績も上がってきています。学校が今年からオックスフォード出版のテキストになり問題(定期テスト)も SEG の homework に似ていますので、本当に感謝しています。飯田先生はじめ、今後ともよろしくお願いします。

○日々、原書に慣れ親しみ、内容は比較的やさしいですが、満足しています。

○宿題を1日にまとめてしているようで、力になっているのか？と思います。授業はとても楽しいと話しており、入塾して良かったと感じています。

○子どもが楽しく通っているので、満足しています(まだ2回の受講ですが)。

○娘の受講状況を詳しくお伺いしたいです。

■保護者会のクラス会でお話します。

○夫とも「こんな授業を自分が中学高校のころ受けたかったね」とよく話し合っているほど、素晴らしい授業だと思っています。これだけたくさんの英語に触れられるのはとても良いと思います。息子も「勉強」という意識よりは楽しんで家で音読しています。ただ、SEGの授業は、学校でも文法などをがっちり教えてくれる優秀な進学校の生徒さんには素晴らしい効果を発揮すると思いますが、我が子に通っているようなのんびりした授業をしている学校の生徒には少し効果が出にくいのかなとも思います(だからこそ季節講習や1日講習の文法の授業は積極的に受けさせたいのですが、日にちが1日しかない・1タームしかないなどでスケジュールと合わないところがつらいです)。とはいえ、多読の効果を信じてずっと続けさせるつもりです。

■文法は、英作文のプリントを復習していただければ、標準的文法をすべてカバーします。また、文法については、非常に良い本が多数でていますので、自習することも可能かと思います。なお、筑駒・麻布・筑附等など進学校でも、中学で文法をほとんど教えていない学校もたくさんあります。

○SEGに入るまで英語の苦手意識が高かったと思うのですが、少しずつ興味が出て、今は中間テストなので、自分なりに英語を勉強しているのかなと思います。これからも多読クラスで分かりやすい授業、英語楽しいなと思う授業にしていっていただけたらとてもありがたいです。

○まずもって、子どもが楽しく通塾していることが何よりと考えております。受験のための詰め込み教育ではない、学問の本質を捉えた御塾の教育と一コマ一コマの授業に期待をしております。引き続き、よろしくお願い致します。

○受講をするようになってから以前に比べて、英語への関心や学ぶ意欲が増したと感じております。

○英語への苦手意識はなくなったようなのが大変嬉しいです。英語の授業が All English で進められていると聞き、少し心配しましたが、息子に聞くと「たまに日本語も使うよ」と嫌がっている様子が見受けられなかったので、ネイティブパートのおかげだと思います。もう少し文法事項も正しく習得してほしいです。

■文法は、英作文のプリントを復習していただければ、標準的文法をすべてカバーします。

○英語が伸び悩んでいるため、勉強方法の再確認のサポートをお願いします。他塾も含め、再考中です。

○特になし。

○多読は毎日続けていますが、もともとの英語力がないので(下位クラス)、それでも数年後にはそこそこの洋書が読めるようになるのかと、心配しています。

○まだ始めて1ヶ月と少ししかたっていないので、まだよく分かりませんが、少し続けてみようと思います。

○今は中2多読Bに在籍しております。自分がBが簡単すぎると言っていますが……。

■無事、1学期の試験でCクラスに上がったようです。2学期からはCクラスで頑張ってください。

○このまま学校の英語の授業だけでいると、英語に対して苦手意識を強くするのではと心配しましたが、SEGに通いだして、初めて英語を楽しんでくれるようになった印象です。学校の授業内のテストや定期試験では、まだまだ勉強の仕方が確立せず、さぼりがちですが、ゆっくりペースでも、基礎体力(英語を読み、理解する)がついてくればと期待しています。宿題について、本人に任せていますが、あまり時間を取っていないようで、やや気になっています。

○中1の時は、よく声掛けをしていただいたようですが、中2になってからは「あまり声掛けされていない」(と本人は思っている)とのことでした。末っ子甘えっこ気質の娘です。少し声掛けの回数を増やしていただけると本人の励みになります。よろしくお願いします。

■担当の先生に伝えます。

○継続しないとまだまだ基礎学力がつかないと感じています。高校入学までに得意教科になれば良いと思っています。

○最近宿題をやったか声掛けする程度で、なるべく本人に任せるようにしています。なので、おそらく最低限のことしかやっていなく、成績が伸び悩んでいるのではと思っております。今後、親としてはどのように関わっていったらよいか、ご指導いただけたら助かります。

○まだ始めたばかりで分かりませんが、興味を持って取り組んでいるように見受けれます。継続することで力になっていくことを信じ、応援したいと思います。

○復習をちゃんとやっているのか、学校が文法をあまりやらないこともあってついていけないのか心配。

○苦手意識はなくなったものの、食欲に単語(言葉)を習得しようという意識はあまりないようです。語彙の数を増やすことにもう少し意識を向けてくれることを願っています。その点、先生の方からアドバイスしていただけると嬉しいです。

お勧めの参考書・問題集について

■中2の文法自習問題集でお勧めは、

中2生用の基礎文法の確認の問題集としては、「くもんの中学基礎がため 100% 中2/中3 英語 文法編」がお勧めです。学校で文法をほとんどやらないという学校に通っている方にはお勧めです。学校で、文法の授業をやっている方は、学校の復習だけで十分だと思います。

英作文をするための基本英文の暗唱には、「どんどん話すための瞬間英作文トレーニング」(森沢洋介)

Bクラスの方は、中1部分のみをやるので十分です。Cクラスの方は、中1・中2部分をやってください。Dクラスの方は、中2・中3分をやるのがつくでしょう。

新課程入試について

○2020年度からの入試がどうなりそうか情報収集して、対策講座を作してほしいです。

■国大協の発表によれば、国立大学は、民間試験(TOEFL, IELTS, Cambridge 英検, 英検など)を利用して、Speaking, Writingの試験を高3時に必須で課す方向です。しかし、大学入試は、基本、各大学・学部が決めることになっており、まだ、どのように利用するかは、正式な発表はありません。

最終的には、今年度末にならないとどうなるか不明な状況です。

SEGの多読+Nativeクラスは、Speaking、Writingを重視していますので、特別な対策をとらなくても普段のNativeの授業に積極的に参加していれば、民間外部試験は十分にクリアできます。

なお、現状の筑駒・筑附・学芸大・都立日比谷などを含む、国公立高の読む・聞くの英語力の調査(文部科学省)とSEGの高2生のTOEFL(ITP)の結果は下記の表のようになっています。

日本の高3生の英語力

	読む	聞く
B2以上	0.1%	0.2%
B1	2.0%	2.1%
A2	29.9%	24.2%
A1以下	68.0%	73.6%

CEFR 調査 (2016文科省)
公立校9万人の調査結果

SEG高2生の英語力

	読む	聞く
B2以上	7.1%	21.4%
B1	40.7%	50.0%
A2	52.1%	28.6%
A1以下	0.0%	0.0%

SEG(2017.11) 高2FG
TOEFL ITP試験結果

なお、2020年度入試改革の概要と、CEFRの枠組み等については、別紙参考資料もご参照ください。

CEFR について

外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

熟練した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいたときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出典)ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

●CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20 年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。

●欧州域内では、国により、CEFR の「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じた目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられたりするなどしている。

<http://4skills.jp/index.html> より

なお、2020 年度入試改革の概要と、CEFR の枠組み等については、別紙参考資料もご参照ください。